

年頭の あいさつ

令和4年の新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年10月2日の八幡平市長就任後、初めての新年を迎えるにあたり、あらためて市民の皆さまの負託にお応えし、市勢発展のため全身全霊で取り組むことをお誓い申し上げます。

さて、市政運営の基本とする第2次八幡平市総合計画後期基本計画が本年度からスタートいたしました。この計画に私の公約を盛り込みながら、さらなる子育て支援や福祉の向上、農業振興、観光振興などの様々な施策に積極的に取り組み、「ともに暮らし、幸せ感じる八幡平市」の実現を目指し、市民福祉の向上



八幡平市長
佐々木 孝弘

に努めてまいります。

一昨年から続く、新型コロナウイルス感染症により、観光産業、農業、商工業、飲食店などさまざまな産業が打撃を受け、市民生活にも大きな影響がありました。昨年末ごろから感染は落ち着きを見せておりますが、以前のような社会経済活動に回復したとは言えず、予断を許さない状況が続いております。

本市は、市民の皆さまの安心な暮らしのため、3回目のワクチン接種に力を入れていくとともに、ポストコロナを見据えた対策をしっかりと講じてまいります。

また、2月には中国北京で冬季オリンピック・パラリンピック

が開催され、本市出身の選手の出場が見込まれるほか、全国高等学校スキー大会が本市で開催されます。全国から本市にお越しくださる選手、関係者の方々が気持ちよく大会に挑めるよう、市民の皆さまには温かくお迎えいただきようご協力をお願いいたします。

さらに、8月にはハロウィンターナショナルスクールの開校が予定されております。国際都市としての市のブランド力の向上や情報発信に注力してまいります。

最後に、市民の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。